



八代港港湾振興協会
Yatsushiro Port Promotion Association

八代港港湾振興協会のシンボルマークは、平成16年2月に多数の応募作品から選ばれました。「輝かしい未来を目指す笑顔」と題し、人々の笑顔、そして八代海で生きる生物たちの笑顔を表現しています。また、「錨」をデザイン化して笑顔を描き、太陽のイメージの輪郭は「舵」を表しています。

第14号

みなと新聞

YATSUSHIRO

ホームページ <http://www.yport.jp/>

躍進する八代港の国際化!

A major breakthrough in internationalization of Yatsushiro Port!

コスタ・アトランチカ

(イタリア船籍/総トン数85,619t/定員2,680人)

初入港



Costa Atlantica Cruise Ship's inaugural call at Yatsushiro port

10月18日(土)に行われた「第27回やつしろ全国花火競技大会」に合わせて中国から「コスタ・アトランチカ」が乗船客2,077名と乗組員864名を乗せて入港しました。熊本県内に寄港した客船としては史上最大です。岸壁では、2日間に延べ8,294人もの人々が来場され、多くの市民や観光客で賑わいました。

上陸した乗船客たちは、全国花火競技大会のほか、岸壁での県南物産展、市内及び県内各地の観光やショッピングを楽しみ、県内に1億2,200万円の経済波及効果をもたらしました(市の試算)。今年はどのような大型客船が八代港に入港するのか、楽しみですね!

コンテナ取扱量、過去最高を記録

The volume of international seaborne containers reaches its highest level.

八代港が韓国釜山港との間にコンテナ航路を開設した平成11年には輸出入合計で3,321TEU(Twenty-foot Equivalent Unit, 20フィートコンテナ換算のコンテナ取扱個数単位)でした。ここ数年、コンテナ利用助成事業を実施することによって取扱量は増加傾向を示し、また中国向けの杉や檜など原木の輸出が急増したため、昨年は1万8,046TEU(暫定値)と過去最高を記録しました。今後も引き続き、企業訪問や海外・国内でのセミナー開催などを通じて、新規航路の誘致を目指しながら、取扱量の更なる増加に向けた取り組みを進めてまいります。



コンテナとは、貨物を運ぶスチール製やアルミニウム製の大きな箱のことをいいます。皆さんも船舶、鉄道、トレーラーなどに積載されている姿を見かけたことがあるのではないのでしょうか。コンテナ輸送は、貨物を一度に大量輸送でき、かつ安全性が保たれるということ、貨物の積み下ろし作業を効率よく行えるというメリットにより、今では輸送手段の主流になっています。



Nippon Maru Cruise Ship's departure ceremony

4月17日(木) クルーズ客船「にっぽん丸」出港セレモニー

(株)全旅主催の八代港発着「世界自然遺産 小笠原クルーズ6日間」のため、「にっぽん丸」(商船三井客船(株)所有)が3年ぶりに八代港に入港しました。出港にあわせて開催されたセレモニーでは、松木会長ほか関係出席者による歓迎挨拶の後に、秀岳館高等学校の生徒による「雅太鼓」の披露で「にっぽん丸」の出港に華を添えました。



日本船籍 / 総トン数22,472t / 定員524人

The association's general meeting

5月23日(木) 八代港港湾振興協会総会・交流会

協会設立20周年を迎えた本年度の通常総会では、水深14m岸壁(5.5万t岸壁)に係る航路整備の早期実現並びに、八代港がより利用しやすい港となるよう陳情活動の継続、八代港ポートセールス事業、大型クルーズ客船寄港イベント、2014みなと八代フェスティバルへの協賛等を盛り込んだ事業計画が提案・承認されました。また、八代港振興に顕著に貢献された島 惣一郎氏に対して功労者表彰を行うと共に、会員の皆さんへも協会設立20周年の記念品をお配りしました。



なお、その後の交流会においては、世界有数のクルーズ船会社である米国ロイヤル・カリビアン・インターナショナル(RCI、本社・マイアミ)のポートキャプテンNikolaos Antalis氏が会場に駆け付けられ、壇上挨拶を頂戴すると共に、しばしの国際交流を行いました。

Seminar on the promotion of cruise ships in Yatsushiro Port

5月27日(火) 「八代港における大型客船誘致」セミナー

ロイヤル・カリビアン・クルーズ(中国)副社長童剣鋒氏、(株)海事プレス横浜支局長斉藤正幸氏を講師にお招きし、大型客船誘致に関するセミナーが開催されました。小野泰輔熊本県副知事をはじめ八代市の商工業関係者ら約100人が出席する中、童副社長からは「中国の目覚ましい経済成長に伴いクルーズ船の旅行は急増。平均4～5泊のショートクルーズ旅が主流で、八代港は地理的に近く魅力的」との講演を頂きました。また、「八代港でのクワンタムクラス(16万トン級)、オアシスクラス(22万トン級)客船の受入れについては、岸壁の追加整備が必要で、ソフト面でもCIQ(税関Customs・出入国管理Immigration・検疫Quarantine)の簡素化、Wi-Fi環境の整備、外国語ガイドの言語サービス、乗組員へのサービス充実を求めたい」との助言も頂きました。



Visiting Keelung and Kaohsiung Ports in Taiwan

7月7日(月)～10日(木) 台湾の基隆港・高雄港の視察訪問



台湾とのコンテナ定期航路を誘致し、経済交流を促進させるため、地元選出の金子衆議院議員、高野県議をはじめ中村市長、橋本市会議会議長、松木会長など8人からなる訪問団が台湾の基隆港と高雄港を視察し、それぞれの港湾当局、コンテナ船社及びクルーズ船社等に対して積極的にポートセールスを行いました。また、台湾立法院長の王金平氏や、台日議連会長の李鴻鈞氏(立法委員)、台湾交通部事務次官の吳盟分氏などに表敬訪問し、今後の相互交流推進の上でも有意義なものとなりました。

Requests for port's infrastructure development to the central and prefectural governments

7月～11月 八代港整備に向けた要望活動

当協会代表者並びに八代市長や地元経済界代表者等による要望活動を展開しました。県選出国會議員をはじめ、政府関係機関に対しては「水深14m岸壁につながる航路の早期完成と、水深12m岸壁の老朽化対策の早期整備」について、熊本県に対しては「3万トン級のコンテナ船に対応可能な大型ガントリークレーンと、付随するコンテナヤードの早期完成」について、それぞれに対し「熱い思い」を伝えました。



Yatsushiro and Kumamoto ports joint seminar

7月24日(木) 八代港熊本港合同ポートセミナー

港湾のさらなる利用活性化と新規の荷主企業獲得を目的として、熊本市内において八代港と熊本港が合同でポートセミナーを開催し、熊本県、八代市、熊本市の各首長によるトップセールスを行いました。また、地元荷主企業であるシントワールド(株)社長の上杉篤司氏から「八代港利用のメリットとして物流コストを抑えられる」とご講演頂くと共に、日本通運(株)福岡支店部長の幸田明男氏より「グローバル物流の最前線」をテーマに基調講演も頂きました。



Asuka II Cruise Ship's welcome ceremony

7月25日(金)

クルーズ客船「飛鳥II」歓迎セレモニー

日本船籍最大の客船「飛鳥II」(郵船クルーズ(株)所有)が、「九州島めぐり・長崎花火クルーズ9日間」の途中で八代港に寄港しました。ツアー途中での八代港寄港は初となります。入港にあわせて開催された歓迎セ

9年連続入港

日本船籍 / 総トン数50,142t / 定員872人



レモニーでは、秀岳館高等学校の生徒達による「雅太鼓」の披露や、乗船客への晩白柚ゼリーの振舞い等で寄港を盛大に歓迎しました。その後、乗船客はそれぞれオブショナルツアーに参加され、本町商店街での食事やショッピング、観光列車「おれんじ食堂」、日奈久温泉、熊本市・人吉市の観光などを満喫されました。また、一般公募による船内見学会も行い、選ばれた約100名の方々からは「洋上に浮かぶホテル」と言われるほどの豪華な船内を見て、驚きの声やため息が聞かれました。

The general meeting of Japan Ports and Harbors Association in the Kyushu regional federation (held in Yatsushiro)

8月21日(木)~22日(金)

日本港湾協会九州地区連合会総会

八代での開催は7年ぶりとなる日本港湾協会九州地区連合会総会が、地元選出の金子衆議院議員や九州地方整備局の大野副局長はじめ港湾関係者、各県の港湾関係者、会員等約90人の方々にご臨席頂き、セレクトロイヤル八代で盛大に開催されました。



また、総会後の懇親会では、地元秀岳館高等学校の生徒達による「雅太鼓」の迫力ある演舞に多くの賞賛の拍手を頂くと共に、八代の特産品も使用した美味しい料理と一緒に交流を深めました。さらに翌日には、国土交通省の「海煌」乗船による八代港海上視察や、港の概要説明、元気のある地元企業の見学等により、多くの参加者に八代の「熱さ」を持ち帰っていただけたと思っております。

Yatsushiro and Kumamoto ports joint seminars in China and Korea

中国と韓国で開催

八代港熊本港合同ポートセミナー

◆中国・上海の合同セミナー

10月9日(木)

場 所 / 上海日航飯店

(Hotel Nikko Shanghai)

出席者 / 約90人

八代港の紹介 / 中村八代市長

企業活動紹介 / 日本製紙木材(株)西日本支店

八代営業所 大場謙三氏



◆韓国・釜山の合同セミナー

11月19日(水)

場 所 / 釜山観光ホテル

(Busan Tourist Hotel)

出席者 / 約80人

八代港の紹介 / 中村八代市長

企業活動紹介 / 興人フィルム&ケミカルズ(株)フィルム事業部

海外営業部兼商品開発部主任 宮本明広氏



Voluntary cleaning activity in the port area

10月23日(木)

「みなと清掃活動」さわやかな汗を流しました!

八代港管理事務所の呼びかけで、日頃から港を利用されている企業や団体の皆様方と一緒に、八代港外港地区の一帯の清掃活動を行いました。

当日は、秋晴れのすがすがしい絶好の清掃日和の下、生い茂った雑草を刈り、野積場や道路の側溝周辺に溜まった土砂を集め、空き缶やペットボトル、金属クズなどのゴミと一緒に午前中約2時間にわたって回収しました。中には人力での回収が困難なものもありましたが、企業が所有する作業機械(ペイローダー、ミニブルドーザー、ボブ・キャット等)を供出して頂いたお蔭で、効率よく進めることができました。機械を提供いただいた企業(株)上組 八代支店、(有)中村産業、日本通運(株)八代支店、八代港運(株)、松木運輸(株)の皆様方には、大変お世話になりました。



(熊本県八代港管理事務所)

今回、美化活動に参加いただいた企業・団体等(順不同・敬称略)

(株)上組 八代支店、(株)ジェネック八代営業所、太平洋セメント(株)八代サービスステーション、日本通運(株)八代支店、パシフィックグリーンセンター(株)八代支店、松木運輸(株)、八代港運(株)、日中交流サービスセンター(株)九州営業所、(株)漢那商店 熊本事業所、(有)中村産業、(有)西海産業、エイワトレーディング(株)、承天商事(株)、八代市国際港湾振興課

Yatsushiro Port Festival in 2014

11月2日(日)

2014みなと八代フェスティバル

27回目を迎える「2014みなと八代フェスティバル」が八代港外港地区で開催されました。

海上自衛隊護衛艦「じんつう」の一般公開、海上保安部巡視艇「あそぎり」の体験航海、そして八代港に配備される国土交通省の調査観測兼清掃船「海煌」の体験乗船、ヨット、モーターボートの体験クルージング等をはじめ、物産大市やキャラクターショー等多くのアトラクションで盛り上がりました。

午後からあいにくの雨にも関わらず、子供連れの家族など9,450人もの人々が本市の一大海洋イベントを楽しみ、港が多くの来場者でにぎわいました。



Kumamoto Prefecture Guangxi Economics Training Program's Chinese trainees visited Yatsushiro Port

1月19日(月)

中国広西経済等交流員研修団の港湾視察

熊本県国際課が実施する「平成26年度広西壮族自治区経済等交流員研修」の一環として、本市の友好都市である中国北海市商務局副局長董林軍氏(女性)を団長とする4名の研修員が八代港を視察されました。また、熊本県と広西壮族自治区との貿易を活性化させ、本市の経済状況をより一層理解するために、中村市長を表敬訪問し、YKK AP(株)九州事業所と日本製紙(株)八代工場も見学されました。



八代港トピックス

Topics



KUMAMON Pin

八代港オリジナル 「くまモンピンバッチ」

「YATSUSHIRO PORT」文字入りの青い浮き輪を抱えながら、八代海で可愛らしく座っているくまモンの姿をデザインしたピンバッチができました。帽子やバッグ、洋服につけてかわいさアピールができる八代港のオリジナルグッズです。これからは、大人気のくまモンにあやかってポートセールスにより一層努めていくモン!



八代市 <http://www.city.yatsushiro.lg.jp>
© 2010 kumamoto pref. kumamon #15173

Asuka II Cruise Ship will call at Yatsushiro Port in October クルーズ客船「飛鳥II」入港決定



平成27年10月23日(金)、(株)鶴屋百貨店のチャーターで八代港を発着する韓国・釜山のクルーズのために「飛鳥II」が入港します。飛鳥IIは日本船籍としては最も大きい客船で、八代港には10年連続の入港となります。出港時にはセレモニーを開催する予定です。

This year's Yatsushiro Port Festival

2015みなと八代フェスティバル開催日決定

今年も「みなと八代フェスティバル」が外港地区で平成27年11月1日(日)に開催されます。体験航海やステージアトラクション、物産展など毎年人気の高い催し物がありますので、皆様ぜひお越し下さい。

※客船入港やイベントについては平成27年1月現在の予定であり、天候等の諸事情により中止・時間変更等の場合があります。時期・内容の詳細については、期日が近まり次第、市報や八代港港湾振興協会HPでお知らせします。

※八代港は重要国際埠頭施設であるため、制限区域(ソーラフェンス)が設けられています。通常は制限区域内へ立ち入りできませんが、みなと八代フェスティバル開催時は自由に出入りできます。



Yatsushiro Port's container freight shipment assistance for the 2015 fiscal year

平成27年度八代港コンテナ利用助成事業のご案内

八代港におけるコンテナ貨物取扱量の増加を図り、貿易活動の拡大を目指すために八代港国内・国際コンテナ定期航路を利用される荷主企業に対して助成を行っています。

平成24年度から

「継続利用企業助成金増額」、「一企業あたりの助成上限なし」、「申請手続きを簡素化」

40フィートコンテナ(2TEU)1本当たりで換算すると

新規
利用企業

八代市コンテナ利用助成金20,000円と
八代港国際コンテナ利用助成金20,000円で

助成総額 **40,000円**

継続
利用企業

八代市コンテナ利用助成金20,000円と
八代港国際コンテナ利用助成金10,000円で

助成総額 **30,000円**

コンテナ輸送に関することは、下記の会社までお問い合わせ下さい。(※順不同)

- (株)曙組 Tel.0965-37-1355
- (株)上組八代支店 Tel.0965-37-3565
- 九州紙運輸(株)八代営業所 Tel.0965-37-2888
- (株)ジェネック八代営業所 Tel.0965-37-3541
- 日本通運(株)八代支店 Tel.0965-37-0011
- パシフィックグリーンセンター(株)八代支店 Tel.0965-37-3241
- 松木運輸(株) Tel.0965-37-1101
- 八代港運(株) Tel.0965-37-3111

データで知る Statistics of Yatsushiro Port 「八代港」



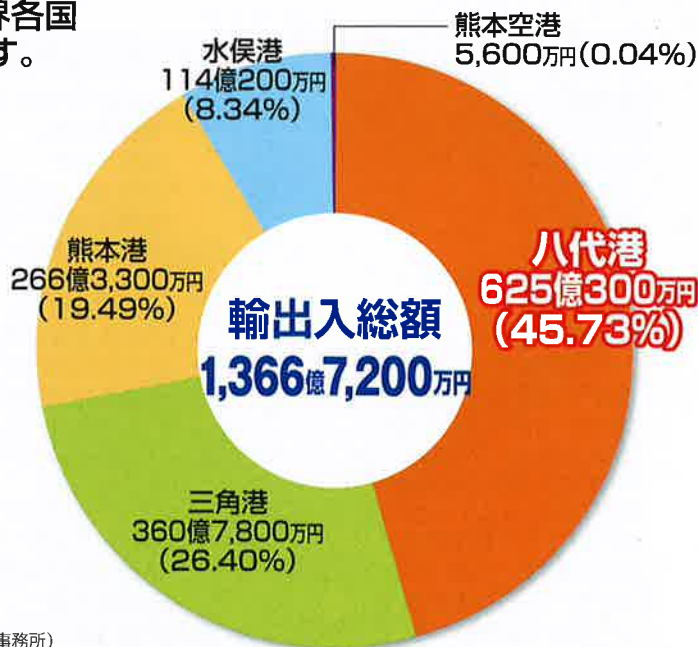
八代港は熊本県内最大の貿易港です!

八代港は八代地域はもとより、広く南九州地域と世界各国とをつなぐ玄関口として重要な役割を果たしています。

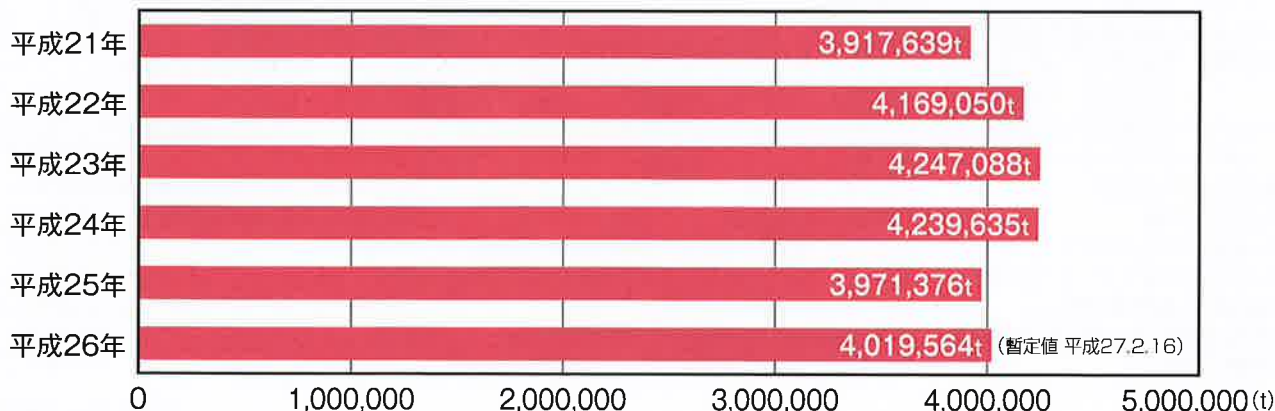
県内貿易に占める港の割合(平成26年)

(資料:八代税関支署 管内貿易概況)

港	輸出額	輸入額
八代港	142億9,200万円	482億1,100万円
三角港	24億3,000万円	336億4,800万円
熊本港	144億4,700万円	121億8,600万円
水俣港	5,000万円	113億5,200万円
熊本空港	—	5,600万円
計	312億1,900万円	1,054億5,300万円



港湾取扱貨物量の推移(過去6年) (資料:熊本県八代港管理事務所)



輸出入品目ベスト3(平成26年)

区分	輸出	輸入
1位	金属鉱及びくず 53億1,500万円 (37.2%)	とうもろこし 89億4,900万円 (18.6%)
2位	一般機械 38億2,300万円 (26.8%)	アルミニウム及び同合金 75億6,100万円 (15.7%)
3位	鉄鋼 12億2,400万円 (8.6%)	ウッドチップ 57億6,700万円 (12.0%)

輸出入相手地域(国)ベスト3(平成26年)

区分	輸出	輸入
1位	中華人民共和国 63億5,900万円 (44.5%)	中華人民共和国 113億2,700万円 (23.5%)
2位	大韓民国 31億4,000万円 (22.0%)	オーストラリア 81億円 (16.8%)
3位	インドネシア 17億7,700万円 (12.4%)	アメリカ合衆国 72億1,600万円 (15.0%)

(資料:八代税関支署)



八代港港湾振興協会

Yatsushiro Port Promotion Association

八代港は熊本県最大の港湾施設を有し、県内港湾貨物の半数以上を取り扱っています。

八代港港湾振興協会は、中九州における重要な物流拠点に成長した八代港のさらなる発展を目指し、八代港の利用促進や、美しく賑わいのある港づくりなどに関する事業を行っています。



正会員(68社・団体)※順不同

(株)曙組 (株)アライカーボン 井上鋼材(株) (株)イワモト (有)大島石灰 (株)小笹建設 (株)上組 八代支店 (株)亀万運送 (株)漢那商店 熊本事業所 九州紙運輸(株)八代営業所 熊本交通運輸(株)八代支店 熊本ドック(株) 熊本木材(株)八代支店 NPO法人熊本県海難救助隊 興人フィルム&ケミカルズ(株)八代工場 (株)ガイエンス熊本製造所 旭化成コマース(株)八代ケミカルセンター シー・アール・ディ開発(株) ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)熊本工場 (株)ジェネック八代営業所 (株)島見屋 ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所 シントワールド(株)	太平洋セメント(株)八代SS 太陽開発(株) 高原木材(有) 洞海マリンシステムズ(株)長崎支店 東西オイルターミナル(株)八代油槽所 (株)中川パッケージ八代事業所 (株)中山建設 西田精麦(株) 日本紙運輸倉庫(株)八代営業所 日本製紙(株)八代工場 日本製紙木材(株)西日本支店八代営業所 日本通運(株)八代支店 (有)仁徳海運八代石油基地営業所 (株)ノーグチ パシフィックグリーンセンター(株)八代支店 (株)バンテック 畑野建材工業(有) (株)福岡建設 (株)福岡タルク工業所八代工場 (株)藤永組 松木運輸(株) (株)南 京都総業(株)八代営業所	メルシャン(株)八代工場 森山産業(株) 八代協同ガス配送センター(株) 八代漁業協同組合 八代経済開発同友会 八代港運(株) 八代港湾工業(株) 八代市金融協会 八代地域農業協同組合 八代商工会議所 八代飼料(株) 社)八代青年会議所 八代市造園防災協議会 (株)八代美研 八代よかところ宣伝隊 八代ヨットクラブ ヤマハ熊本プロダクツ(株) 横場工業(株) 吉住酸素工業(株) (株)吉田製作所 YKK AP(株)九州事業所 和久田建設(株)
--	--	---

特別会員(21団体)※順不同

福岡入国管理局熊本出張所 長崎税関八代税関支署 福岡検疫所 水俣・八代出張所 門司植物防疫所鹿兒島支所 八代出張所 九州農政局生産部 業務管理課 国土交通省九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所 九州運輸局熊本運輸支局	八代海上保安署 熊本県八代警察署 熊本県商工観光労働部観光経済交流局 国際課 熊本県商工観光労働部新産業振興局 企業立地課 熊本県土木部河川港湾局 港湾課 熊本県県南広域本部(八代地域振興局) 熊本県八代港管理事務所	日本貿易振興機構 熊本貿易情報センター 一般社団法人熊本県貿易協会 八代港運協会 人吉市 上天草市 宇土市 八代市
--	--	---

(平成27年1月現在)

会員募集

「八代港港湾振興協会」では、会員を募集しています。八代港港湾振興協会の趣旨にご賛同いただける企業・団体等の皆様の入会を随時募集しています。詳しくは事務局までお問合せください。

お問い合わせ先

八代港港湾振興協会
(八代市役所 国際港湾振興課内)
TEL・FAX 0965-43-7855

活動趣旨・内容

- ①八代港の利用促進
ポートセールス活動、八代港に関する要望・陳情活動など
- ②美しく賑わいのある港づくり
大型クルーズ客船寄港イベント、みなと八代フェスティバル協賛など
- ③八代港の広報・宣伝活動
ホームページを活用した情報発信、広報誌「みなと新聞YATSUSHIRO」の発行など
- ④その他
各種セミナーの開催、記念事業の実施など

みなと新聞(第14号)
平成27年3月5日発行

【編集と発行】八代港港湾振興協会(事務局/八代市役所 国際港湾振興課内)
〒866-8601 熊本県八代市松江城町1-25 TEL・FAX 0965-43-7855
ホームページ <http://www.yport.jp/>